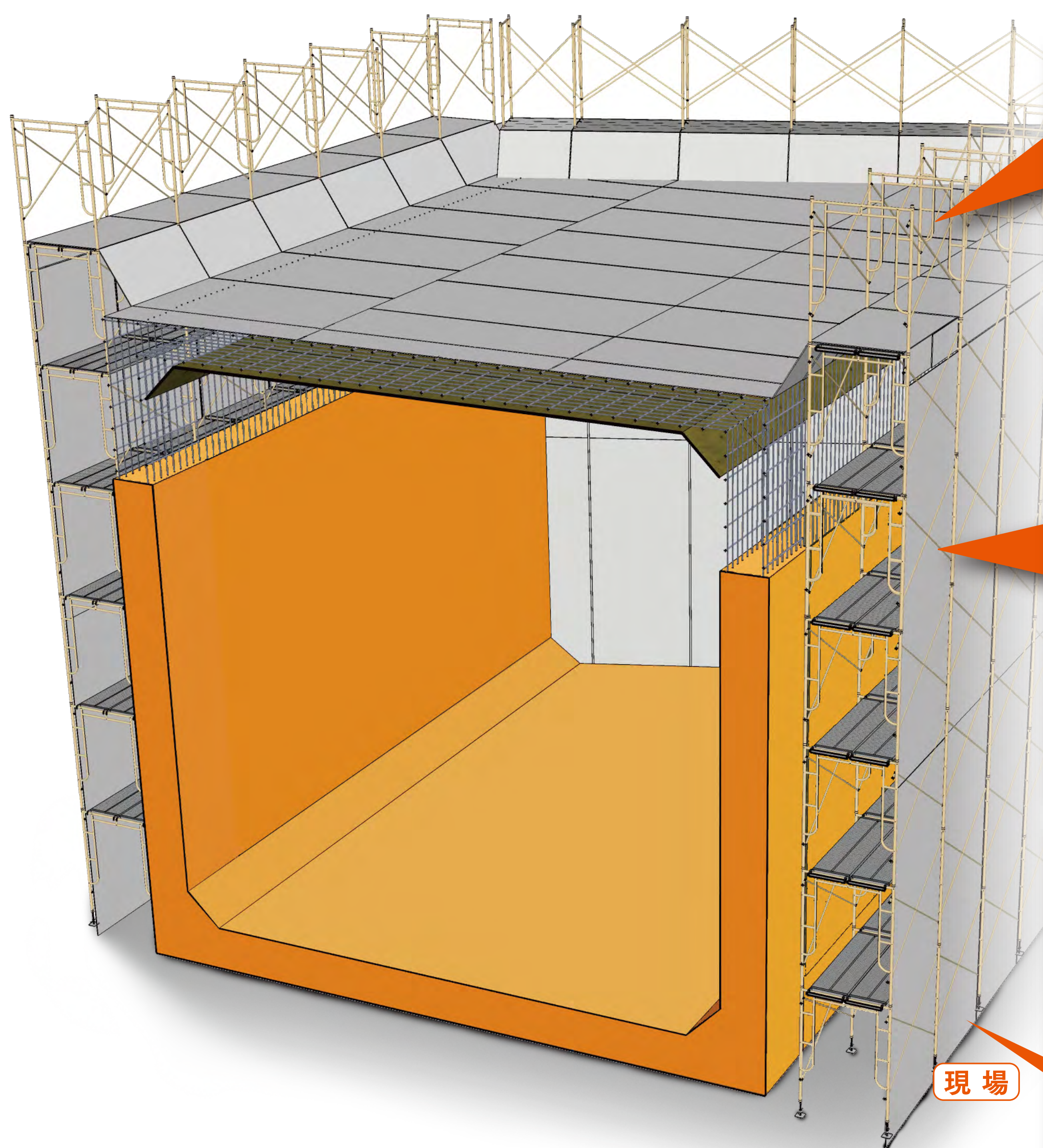
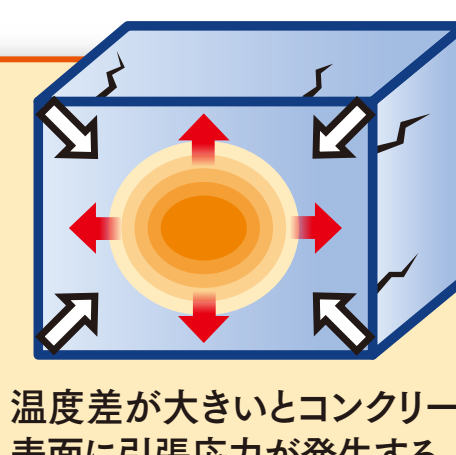


コンクリートの養生環境を最適に管理し 温度応力によるひび割れ発生を抑制します



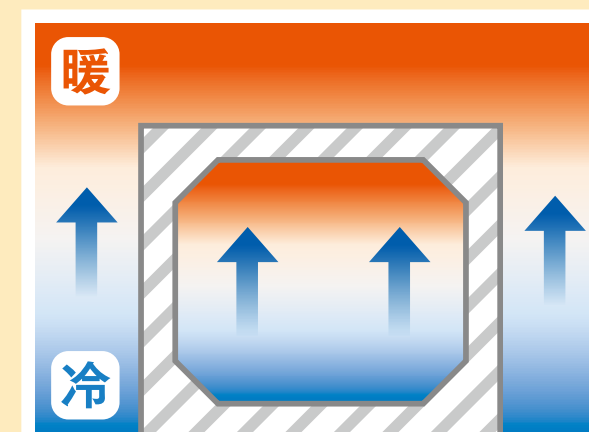
温度応力解析で養生条件を算出

ひび割れの原因となるコンクリートの内外温度差を低減するため、温度応力解析を行って材齢ごとの最適な養生温度を求めます。

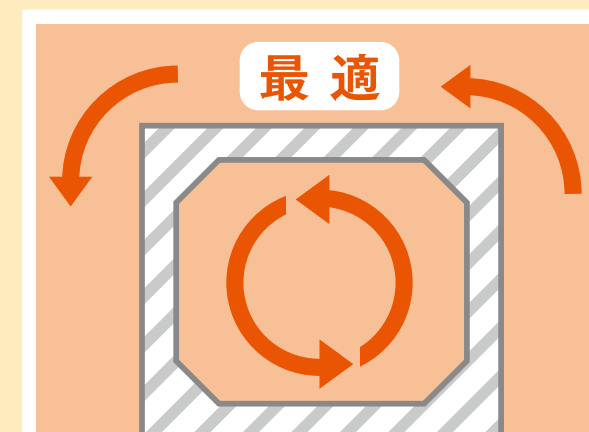


温度・湿度・気流を自動制御

コンクリート温度や外気温をモニタリングし、養生条件にあわせてヒーター等を自動制御します。空間内の温度差が大きい場合は、気流を発生させて温度を均一にします。



通常の給熱養生



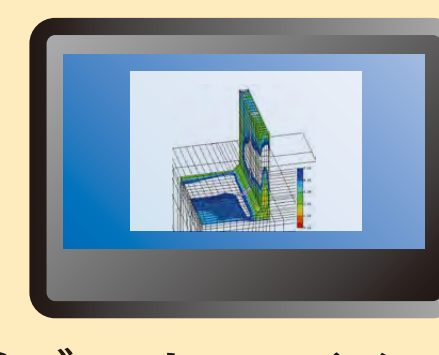
養生管理システム

遠隔操作が可能

外部からインターネットを通じてモニタリング値の確認や制御操作を行うことができます。



クラウド



タブレット・モバイルPC

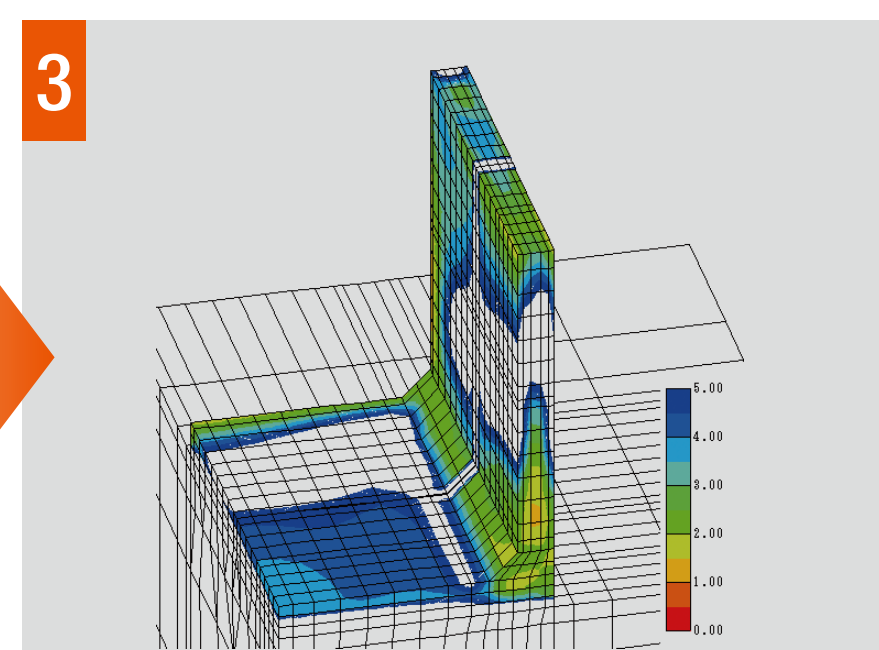
施工例



1 構造物をシートで囲い、養生空間を作り、コンクリートを打設します。



2 現場の外気温やコンクリート温度をモニタリングします。



3 モニタリングした実測値による温度応力解析で、最適な養生環境を求めます。

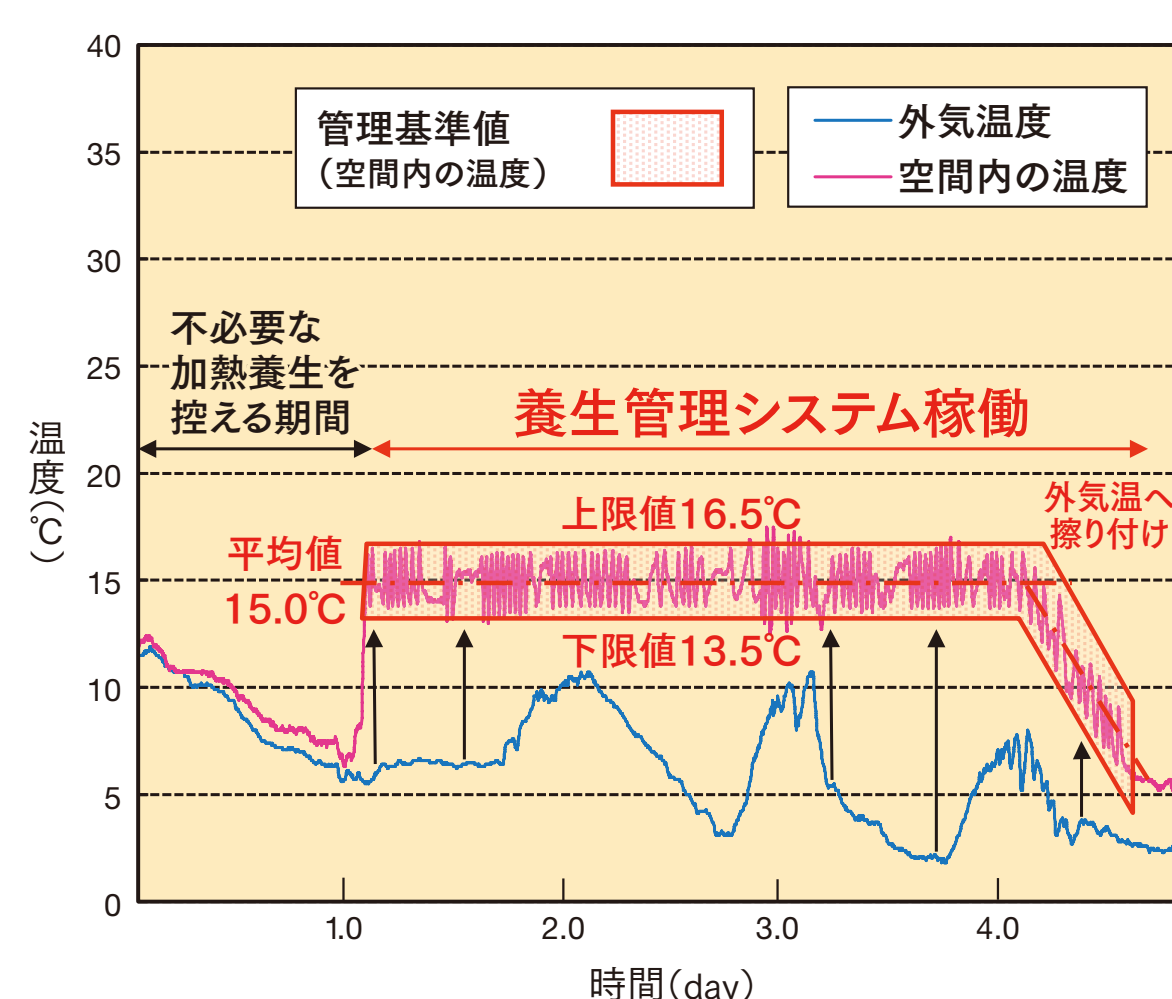


4 養生空間の温度、湿度、気流を自動制御します。

効果

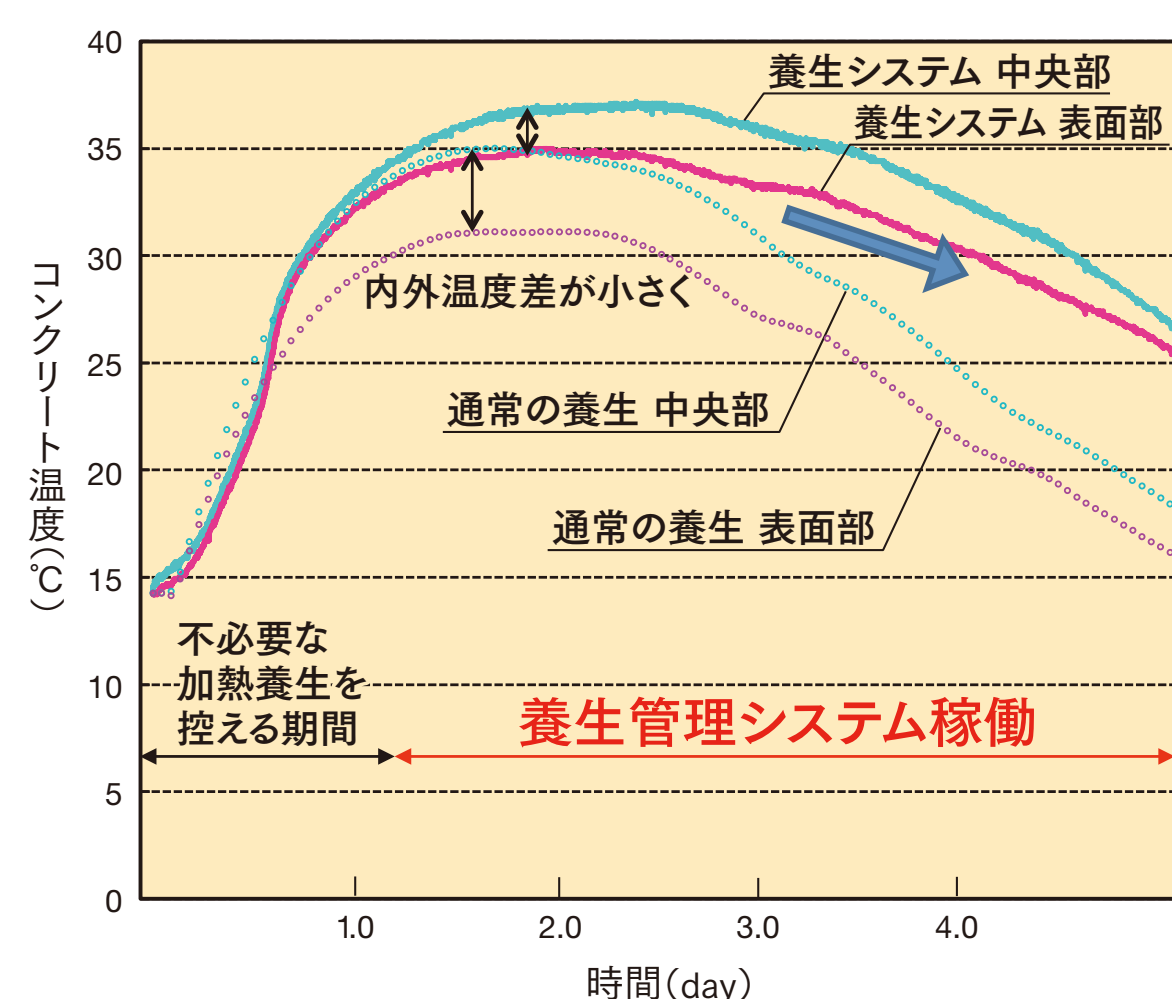
養生空間の温度

養生終了時は空間内温度を徐々に外気温に近づけコンクリートに急激な温度変化を与えません。



コンクリート温度

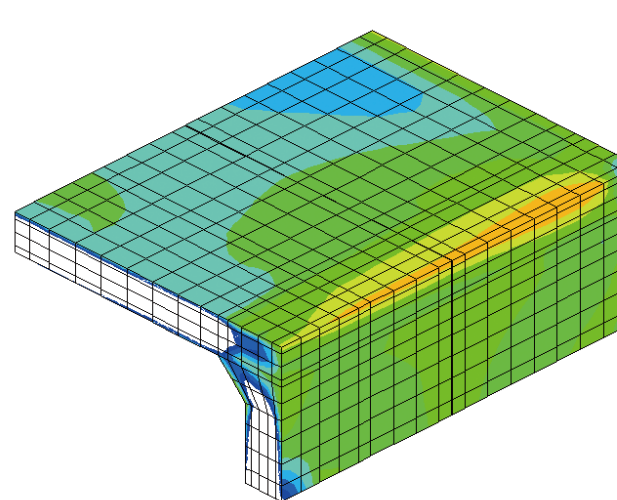
コンクリートの内外温度差を小さくし、ピーク達成後の温度下降速度も緩やかになります。



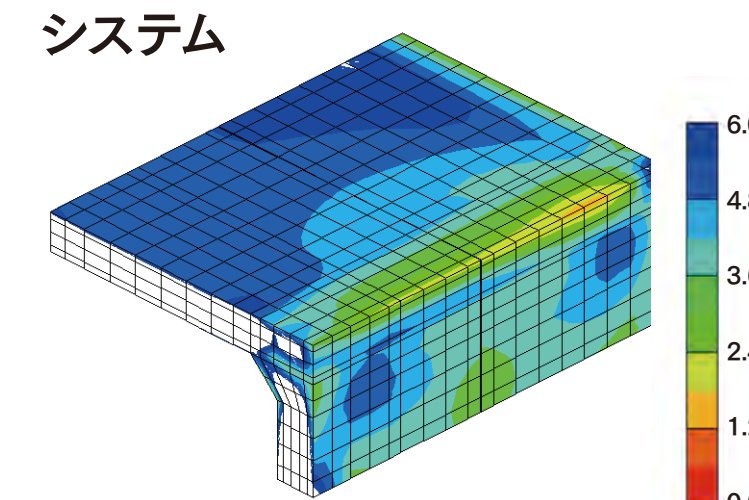
ひび割れ抑制効果

温度応力が低減され、初期ひび割れの発生を抑制できます。

通常の養生



養生管理システム



施工実績

西日本高速道路株式会社
四国横断自動車道富久工事
適用箇所
ボックスカルバート

